

JACET中国・四国支部 Newsletter

第14号

目次

- | | | |
|------------------------------------|--------------|--------|
| 1. 巻頭言 | 支部長 松岡 博信 | pp.1-2 |
| 2. 中国・四国支部 2015 年度事業計画 | 事務局幹事 平本 哲嗣 | p. 3 |
| 3. 2014 年度支部研究会 OPP-第 6 回イベント報告 | OPP 代表 岩井 千秋 | p.4 |
| 4. 2015 年度春季研究大会発表応募要領 | | p.5 |
| 5. 事務局だより | 事務局幹事 平本 哲嗣 | pp.5-6 |
| 編集後記 | | p.7 |
| 【重要】 ニュースレター (NL) 配信についてお願い | | pp.7-8 |

1. 巻頭言

中国・四国支部長 松岡 博信

中国・四国支部会員の皆様。昨年は、支部として初めて開催した国際大会に多大なるご協力をいただき、どうもありがとうございました。引き続き、本年もどうかよろしくお願いたします。

さて、昨年 8 月に行われました支部役員会における信任の選挙の結果、平成 27 年度

度以降も支部長を続けるようにとの要請をいただきました。今後 2 年間、会員の皆様には、これまでも増して支部活動にご協力を頂きますよう、伏してお願い申し上げます。

JACET は 2014 年 12 月の時点で会員数は 2574 名です。そのうち 160 名が中国・四国

支部会員です。しかし、関東支部だけで実際に 1086 名もいますので、いかに本部主導の学会であるかが分かります。ただ一方で、JACET は公益に資する一般社団法人としての基盤作りを着々と進めております。その一つは、理事会構成員の変更です。これまで支部から出ている本部理事は特別な場合を除き、支部長だけでしたが、本部と支部のより円滑な連携を重視する新方針により、来年度からは関東支部選出の理事数を減らし、新たに支部から理事を選出しました。中国・四国支部からは、広島市立大学の岩井千秋先生が 6 月から理事となられる予定です。今までも理事会では臆せず意見を述べて来た私ですが、今後は常に 2 人での出席となり、大変心強い気持ちでおります。

もう一つは、新しい体制での社員選挙です。一般社団法人への移行に伴い、定款により社員数がかなり削減されました。これまで社員総会への参加者は非常に少ない状態でしたが、今後は公正な選挙で選出された社員の方々にはこれまで以上に会員の代議員として JACET の本部および支部の運営にご協力をいただき、率直なご意見を賜ればと思います。

私たち支部役員は、今後も中国・四国支部活動の充実を目指して努力いたしますので、ご助言・ご協力のほど、どうかよろしくお願いいたします。

(安田女子大学)

2. JACET 中国・四国支部 2015 年度事業計画

事務局幹事 平本 哲嗣

2015 年度の事業計画については下記のとおりです。

1) 来年度の事業計画について

・春季研究大会

日程：2015 年 6 月 6 日(土)

場所：広島工業大学

大会テーマ：未定

(同日に支部総会を実施の予定)

・秋季研究大会

日程：2015 年 10 月 24 日(土)(予定)

場所：松山大学

大会テーマ：未定

2) Oral Presentation & Performance (OPP) 研究会

日程：2015 年 12 月(予定)

場所：未定

3) 支部紀要・支部ニューズレター

・『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』(第 13 号)

発行：2016 年 3 月 31 日(予定)

・支部ニューズレター

発行：2015 年 9 月 30 日(第 15 号予定)、2016 年 1 月 31 日(第 16 号)(予定)

3. 2014 年度支部研究会 OPP

第6回イベント報告

OPP 代表 岩井千秋(広島市立大学)

今年度のOral Presentation & Performance (OPP) イベントを去る12月14日(日)に開催しました。開催場所ですが、今回は安田学園のご厚意により同学園安田女子大学の「まほろば館」2階のホールを無料で使わせていただきました。完備された機器はもちろん、ステージの高さや広さ、フロアとの距離、会場の雰囲気など、どれをとってもOPPでの発表にとってもよくフィットし、快適な場所をご提供いただきました。また、この度の開催にあたり、同大学の平本哲嗣先生と田辺尚子先生に、大会の準備から、懇親会のお世話、使用機器の準備など、あらゆる面でご支援を賜りました。OPPを代表し、お二人の先生方と安田学園の関係者の皆様、この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。

さてその大会ですが、第6回を迎え、今ではすっかり支部研究会の年次行事になった感があります。最近の2~3年間はおよそ8大学の参加がありましたが、今年は少し減って6大学の参加となりました。しかし発表数はこれまでで最大の10エントリーでした。参加大学が減った理由は、予定されていた大学で準備が間に合わなかったなどであり、OPPへの関心そのものが薄れてしまったわけではありません。その実、7月末の発表締め切り後にさらに3件のお問い合わせがありましたが、すでに今年度のイベントの準備が進み追加できる状況になかったことから、お断りした次第です。参加ご希望の先生方には、次回はできるだけ早めにご連絡いただければ幸いです。

ちなみに、今回のイベントのエントリーは以下の通りでした(敬称略)。

・開会式

①安田女子大学 (田辺尚子)

Welcome to the World of Children! - Let's Sing Together!

②県立広島大学 (船津 (上斗) 晶代)

“Love is an Open Door” and “Do you Want to

Build a Snowman?": Songs from Disney's Musical Animation *Frozen*

③安田女子大学 (平本哲嗣)

STAYS: First Generation Students

④広島工業大学 (堀部秀雄)

A Study on the Mechanism of Meteotsunami

⑤広島市立大学 (岩井千秋)

OPP Nobel Peace Prize Award Ceremony 2014

⑥海上保安大学校 (二五義博)

Justice and Humanity: Defenders of the Ocean

⑦広島国際大学 (山中英理子・三宅美鈴)

Rakugo Drama “Tenshiki”

⑧県立広島大学 (吉本和弘)

A Drama in English: Impressive Scenes from “Peter Pan” by J. M. Barrie

⑨広島工業大学 (三熊祥文)

HIT-Chants 2014 (他original speeches など)

⑩広島国際大学 (山中英理子・三宅美鈴)

Presentation “What is Psychology?”

・閉会式、懇親会

今回の総参加者数は、学生パフォーマ65名、指導教員10名でした。全体の印象としては、学生さんのパフォーマンスレベルが高まり、英語そのものが随分聴き取りやすくなったことです。私だけかと思ったら、常連の先生方複数から同じようなコメントがありました。

それから毎年そうですが、OPPの発表会終了後にささやかな交流会を行っています。今年は途中で帰った学生さんもほとんどなく、盛大な交流会になりました。写真はそのときに全員で撮影したものです。次回も多くの学生さん、そして先生方のご参加をお待ちしています。Let us perform and have a ball!



4. 2015 年度春季研究大会発表募集要領

支部研究大会

日時：2015 年 6 月 6 日(土)

場所：広島工業大学

A) 応募情報(英語での併記もお願い致します)

- a. 発表題目 (Title)：日本語と英語
- b. 種別 (Style)：自由研究発表、実践報告、事例研究など
- c. 氏名 (Name)：
- d. 研究領域 (Research Area)：
- e. 概要 (Abstract)：目的、背景、仮説、方法、結論、引用文献など日本語の場合は 600 字以内、英語の場合は 250 words 以内とする。
- f. 所属 (Affiliation)：
- g. 使用機器 (Equipment needed)：
- h. 連絡先 (Contact Address)：メールアドレスなど

B) 申込応募期間

- 2015 年 4 月 26 日(金)～5 月 26 日(日)
午後 11 時 59 分まで

■申込先

下記支部 HP の申込フォームをご利用ください(発表、および懇親会への参加申込ができます)。

<http://jacet.edu.yamaguchi-u.ac.jp/>

C) プログラムおよび発表スケジュール

詳細は支部会員 ML、および支部 HP でお知らせします。(支部会員 ML へのアドレス追加をご希望の方は事務局までご連絡ください)。

■問い合わせ先

事務局幹事 平本哲嗣
hiramoto@yasuda-u.ac.jp

5. ～事務局だより～

まだまだ寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、JACET の一般社団法人化に伴い、昨秋実施した社員選挙ですが、一連の作業が先日無事終了し、社員を決定いたしました(選挙結果は本部 HP をご覧下さい)。各支部の事務局幹事は選挙管理委員も兼任しており、私もこれまで作業に携わってきたのですが、無事社員が決定しほっとしている次第です。

選出された社員の方々には、学会活動の更なる活性化のためにご尽力いただくわけですが、社員の方々はいくまでも全会員の代表と

してその務めにあたられます。そのことを思えば、私達会員一人一人が学会を盛りあげようという気持ちがより大切になってくる気がいたします。

また中国・四国支部では来年度から事務局が広島国際大学の三宅美鈴先生に変更となります。これまで私の仕事で至らぬ点多々あったかと思いますが、支部の皆様のおかげで無事ここまでたどり着くことができました。今年 6 月の支部研究大会までは現在の事務局が担当いたしますが、それ以降は三宅先生にバトンタッチです。三宅先生の明るい笑顔で

中国・四国支部はより盛り上がっていくこと
と思います。会員の皆様におかれましても、
より一層のご声援、ご協力をいただければと
考えております。これからも中国・四国支部
をどうぞよろしくお願いいいたします。

中国・四国支部では研究大会・研究会等
のご案内を支部 HP をはじめ、葉書やメールに
てお知らせしております。異動された会員の
方は、所属・地位、メールアドレス、住所な
どを、事務局本部 jacet@zb3.so-net.ne.jp まで
ご連絡ください。

★新入会員紹介★

2014 年度の新入会員をご紹介します。
(2014 年 10 月から 2015 年 1 月まで)

Lingley, Dana

★2015 年度支部人事 (案) ★

2015 年度の本支部における支部人事および本
部委員人事 (案) をお知らせいたします。支
部活動発展のために尽力いたしますので、ど
うぞよろしくお願いいいたします。

【支部役員】

支部長 松岡博信 (安田女子大学)
副支部長 岩井千秋 (広島市立大学)

支部幹事 (*は事務局幹事)
高橋俊章 (山口大学)
*三宅美鈴 (広島国際大学)

支部会計担当者
田辺尚子 (安田女子大学)

支部研究企画委員
五百蔵高浩 (高知県立大学)
池野 修 (愛媛大学)
岩中貴裕 (香川大学)
上西幸治 (広島大学)
折本 素 (愛媛大学)
角山照彦 (広島国際大学)
小山尚史 (岡山大学)
高垣俊之 (尾道市立大学)
高橋俊章 (山口大学)
瀧由紀子 (松山大学)

田中博晃 (広島国際大学)
田辺尚子 (安田女子大学)
田淵博文 (就実大学)
寺嶋健史 (松山大学)
鳥越秀知 (香川高等専門学校)
中山 晃 (愛媛大学)
二五義博 (海上保安大学校)
西田 正 (福山大学)
平本哲嗣 (安田女子大学)
堀部秀雄 (広島工業大学)
三熊祥文 (広島工業大学)
*三宅美鈴 (広島国際大学)
山川健一 (安田女子大学)
ローレンス・ダンテ (就実大)

【本部委員】

総務委員会 (支部事務局幹事)
三宅美鈴 (広島国際大学)
財務委員会 (支部会計担当者)
田辺尚子 (安田女子大学)
国際大会組織委員会本部
山川健一 (安田女子大学)
『JACET 通信』委員会
鳥越秀知 (香川高等専門学校)
学術出版委員会紀要担当
平本哲嗣 (安田女子大学)
学術出版委員会 Selected Papers 担当
平本哲嗣 (安田女子大学)
セミナー事業委員会サマーセミナー担当
田淵博文 (就実大学)
研究促進委員会
岩井千秋 (広島市立大学)
国際交流委員会
堀部秀雄 (広島工業大学)
大学英語教育学会賞運営委員会
岩井千秋 (広島市立大学)

★支部紀要・ニューズレター発行予定★

『支部紀要』第 13 号
2015 年 3 月 31 日刊行 (予定)
『大学英語教育学会中国・四国支部ニュー
ズレター』
2015 年 9 月 30 日 (第 15 号) 発行 (予定)
2016 年 1 月 31 日 (第 16 号) 発行 (予定)

【編集後記】

今年度は国際大会が広島で開催されたため、支部研究大会が開催されませんでした。よって今回のNLの内容が限られております。ご了承ください。

先日、兵庫県の砥峰(とのみね)高原に向かって、連れと一緒にドライブに出かけました。そこは西日本で有数の約90haに及ぶススキの草原が広がる高原です。峰山・雪彦・生野高原とともに県立自然公園に指定されています。

春には緑の大地に可憐な花々が咲き、初夏には涼風によって小鳥のさえずりが聞こえ、秋には秋の七草が彩りを添え、冬は一面雪化粧をほどこし、四季それぞれに醸し出す風景は県下随一の名にふさわしいと紹介されています。

また、映画「ノルウェイの森」、大河ドラマ「平清盛」のロケ地にもなりました。

途中、古民家を利用した蕎麦屋さんでお蕎麦を食べながら、「連れ」といろいろと話しているうちに、ちょっと方向を変えたところに在る富岡という町の話になりました。富岡という町は、世界が認める鞆の縫製技術で有名だそうです。元々は奈良時代から始まる柳細工を起源とし、江戸時代に柳行李生産の隆盛をむかえ、大正以降はその伝統技術と流通経路を基盤に、新素材への挑戦とミシン縫製技術の導入により鞆の生産地となったそうです。現代では、世界が認める鞆の縫製で有名な都市で有名ブランドの鞆も手がけているそうです。「富岡鞆」という地域ブランドも誕生しています。と、ここまで話が進むと、砥峰

(とのみね)高原の「ススキ」より富岡の「鞆」を見に行こうということになり、急遽、方向転換。少し、遠回りになりましたが、たどり着くことができました。しっかりとした縫製と機能的な「富岡鞆」を見て、来た甲斐があったというものです。

人生、一直線には進まぬもの。休憩しながら遠回りしながら、思わぬいいものや人に出会えることもある。

ぜひ、機会があればお尋ねください。近くには城崎温泉、蕎麦で有名な出石町の町並みが楽しめます。(MM)



城崎温泉



出石町のまち並み

【重要】

JACET(大学英語教育学会)中国・四国支部ニューズレターの配信について

中国・四国支部 支部長 松岡 博信

中国・四国支部では、支部会員の皆様により迅速な情報提供を図るべく、2014年度よりメールにてニューズレターを配信しています。お知り合いの会員の中で、まだ登録をされ

ていない方がおられましたら、下記要領にて登録をされますよう、お知らせください。ご協力の程、どうぞよろしくお願いいたします。

1. 支部 HP (<http://jacet.edu.yamaguchi-u.ac.jp>) にアクセスする。
2. 入力フォームのサイトのページ(<http://ws.formzu.net/fgen/S61768122/>)に入る。
3. ウェブの入力フォームに下記の情報を入力する。

- ・支部のメーリングリストに登録を希望しますか？
すでに登録している 希望する 希望しない
(※すでに事務局からのメールが届いている方は登録済みです。)
- ・登録を希望するメールアドレス

※ニューズレターはメール送信とともに、支部ホームページでも公開します。

なお、上記の作業についてご不明な点がございましたら、事務局幹事の平本 (hiramoto@yasuda-u.ac.jp) までお問い合わせください。

JACET 中国・四国 Newsletter 第14号 2015年1月31日 発行 発行人 : JACET 中国・四国支部(支部代表 松岡 博信) 編集 : JACET 中国・四国支部 三宅 美鈴 発行所 : 〒739-2695 東広島市黒瀬学園台 555-36 広島国際大学 保健医療学部医療技術学科 三宅 美鈴 連絡先 : Tel:0823-70-4563 FAX:0823-70-4544 E-mail: m-miyake@it.hirokoku-u.ac.jp
--